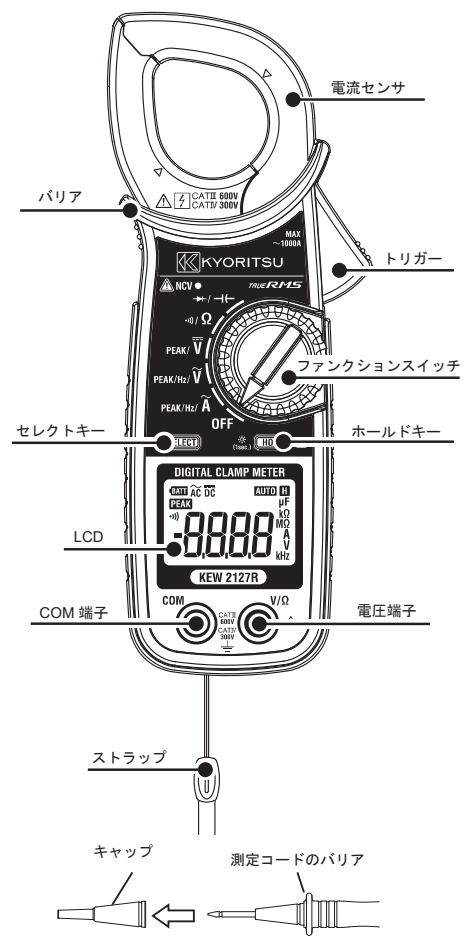


取扱説明書

デジタルクランプメーター

KEW2127R



共立電気計器株式会社

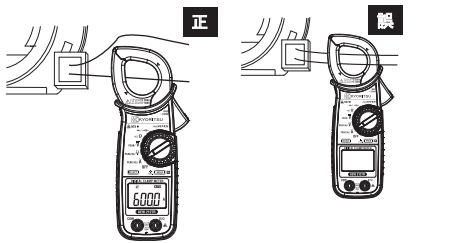
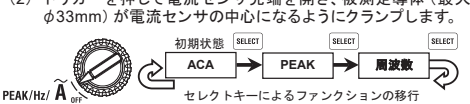
- ホームページのご案内
<http://www.kew-ltd.co.jp>
- 新製品情報
- 取扱説明書／ソフトウェア／単品カタログのダウンロード
- 販売終了製品情報

3. ACA (PEAK / 周波数) 測定

△ 危険

- 測定をおこなうときは、必ず測定コードを本体から外してください。
- 本製品のCATおよび定格電圧600Vを超える場所では絶対に使用しないでください。
- 測定の際は、指先等が本体のバリアを超える事のないようにしてください。

- (1) ファンクションスイッチをACAの位置にセットしてください。PEAK / 周波数測定をおこなう場合はセレクトキーを押してください。
- (2) トリガーを押して電流センサ先端を開き、被測定導体 (最大φ33mm) が電流センサの中心になるようにクランプします。



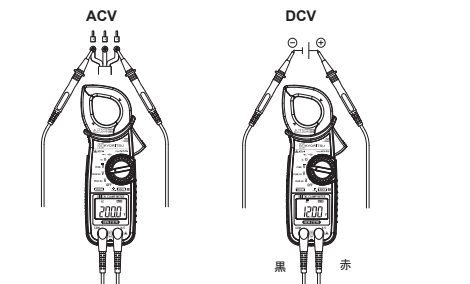
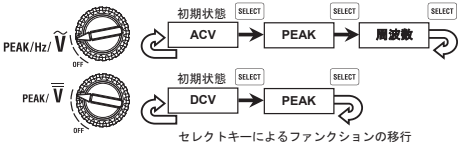
注記
クランプセンサの中心に測定物があるときに精度が保証されます。

4. ACV / DCV (PEAK / 周波数) 測定

△ 危険

- 測定の前には、必ずファンクションスイッチが適した位置であるか確認してください。
- 本製品のCATおよび定格電圧600Vを超える場所では絶対に使用しないでください。
- 測定の際は、指先等が測定コードのバリアを超える事のないようにしてください。

- (1) ファンクションスイッチをACVまたはDCVの位置にセットしてください。PEAK / 周波数 (ACVのみ) 測定をおこなう場合はセレクトキーを押してください。
- (2) 測定コードを V/Ω 端子とCOM 端子にしっかりと差し込んでください。



注記
DCV測定において、測定コードを逆接続すると、LCD上に“—”が表示されます。

1. 使用上の注意 (安全に関する注意)

本製品はIEC61010 電子測定装置に関する安全規格に準拠して設計・製造の上、検査合格した最良の状態でご出荷されています。この取扱説明書には使用される方の危険を避けるための事項および本製品を損傷させずに長期間良好な状態で使用していただくための事項が書かれていますので、お使いになる前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

△ 警告

- 本製品を使用する前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで理解してください。
- この取扱説明書は、手近な所に大切に保管し、必要なときにいつでも取り出せるようにしてください。
- 製品本来の使用法および取扱説明書で指定した使用法を守ってください。
- 本書の安全に関する指示に対しては、指示内容を理解の上、必ず守ってください。
- 指定した操作方法および条件以外で使用した場合、本製品の保護機能が正常に動作せず、本製品を破損したり感電等の重大な事故を引き起こしたりする可能性があります。

- 本製品に表示の△マークは、安全に使用するため取扱説明書を読む必要性を表しています。なお、このマークには次の3種類がありますので、それぞれの内容に注意して読みください。

- △ 危険: この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険性が高い内容を示しています。
- △ 警告: この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
- △ 注意: この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

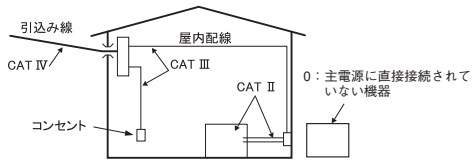
- 本製品に表示されているマークについては以下のものがあります。それぞれの内容に注意して使用してください。

- △ 取扱説明書を参照する必要があることを示します。
- 二重絶縁または強化絶縁で保護されている機器を示します。
- ⚡ 隣接表示のCAT (測定カテゴリ) に対する回路-大地間電圧以下であれば活線状態の裸導線をクランプできる設計であることを示します。
- ～ 交流 (AC) を示します。
- ≡ 直流 (DC) を示します。
- ⏏ アース (大地) を示します。
- ⚡ 本製品はWEEE指令 (2002/96/EC) マーキング要求に準拠します。(EU圏内のみ有効)

CAT (測定カテゴリ) について
安全規格IEC61010では測定器の使用場所についての安全レベルをCAT (測定カテゴリ) という言葉で規定し、以下のように分類をしています。この数値が大きいかほど過渡的なインパルスが大きい電気環境であることを意味します。CAT IIIで設計された測定器はCAT IIで設計されたものより高いインパルスに耐えることができます。

- (None, Other) (測定カテゴリ)
- 主電源に直接接続しないその他の回路
- CAT II (測定カテゴリ2)
コンセントに接続する電源コード付機器の1次側の電気回路
- CAT III (測定カテゴリ3)
直接配電盤から電気を取込む機器の1次側および分岐部からコンセントまでの回路
- CAT IV (測定カテゴリ4)
引込み線から電力量計および1次過電流保護装置 (配電盤) までの回路

本体はCAT IV 300V / CAT III 600V で設計されています。
測定コード (M-7066A) はキャップがある場合はCAT IV 600V / CAT III 1000V キャップがない場合はCAT II 1000V で設計されています。

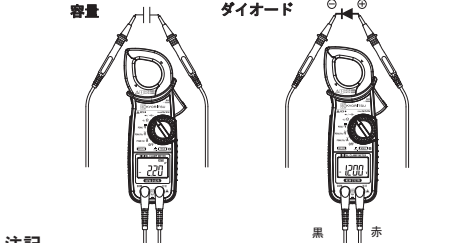
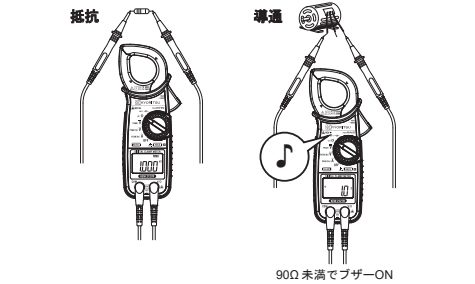
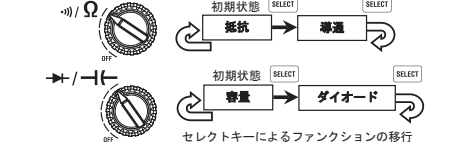


5. 抵抗 / 容量 (導通 / ダイオード) 測定

△ 警告

- 測定の前には、本体に電圧が印加されないよう被測定物 (回路) の電源を切ってください。容量測定をおこなう場合は必ずコンデンサを放電してください。

- (1) ファンクションスイッチを抵抗または容量の位置にセットしてください。導通測定をおこなう場合は抵抗ファンクション、ダイオード測定をおこなう場合は容量ファンクションの位置でセレクトキーを押してください。
- (2) 測定コードをV/Ω端子とCOM端子にしっかりと差し込んでください。



注記
・測定コードがオープン状態では“OL”を表示します (容量は除く)。
・ダイオード測定において、測定コードを逆接続すると“OL”が表示されます。

6. その他の機能

- データホールド機能
ホールドキーを1秒未満押しとLCD上に“H”が表示され、測定値が保持されます。データホールド中はLCD上に“H”を表示します。
解除は再度ホールドキーを1秒未満押ししてください。
- バックライト機能
ホールドキーを1秒以上押しとLCDのバックライトが点灯します。再度ホールドキーを1秒以上押しと消灯します。また、バックライトは点灯してから約1分後に自動で消灯します。
- 電池電圧低下表示
電池電圧が消耗して動作電圧以下になるとLCD上に“BATT”が点灯します。
このマークが点灯したら、7項に従って電池交換をしてください。
- スリープ機能
ファンクションスイッチまたはキー操作後約10分でスリープ状態になります。
スリープ状態になる1分前にブザーが5回鳴り、直前に1回鳴ります。スリープ中にファンクションスイッチまたは任意のキーを操作することでスリープ状態から復帰します。
ホールドキーを押しながら電源をオンにすることでスリープ機能を解除できます。(LCD上に“POFF”が1秒間表示)
ピークホールド機能のときはスリープ機能は動作しません。

△ 危険

- 本体および測定コードのCATおよび定格電圧を超える場所では絶対に使用しないでください。
- 引火性ガスがある場所で測定しないでください。火花が出て爆発事故を誘発する危険があります。
- 本製品および手が濡れている状態では、測定しないでください。感電事故を起こす危険があります。
- 測定の際には測定範囲を超える入力を加えないでください。
- 測定中は、絶対にケースと電池蓋を開けないでください。
- 被測定物やその周辺を触ると感電が想定される場所での測定には、絶縁保護具を着用してください。
- 電流測定をおこなうときは必ず測定コードを本体から外してください。
- 電圧を測定する場合は、IEC61010-031に準拠したCAT III またはCAT IV、定格電圧600V以上の測定コードを使用してください。
- 本体および測定コードのバリアは、測定対象に手や指先が触れないようにするためのものです。測定の際は、バリアを超える事のないようにしてください。

△ 警告

- 本製品を使用しているうちに、本体や測定コードに亀裂が生じたり金属部分が露出したときには使用を中止してください。
- 本製品を使用する前に必ず既知の電源で正常に測定できることを確認してください。
- 測定コードをCAT III以上の環境で使用する場合は、必ずキャップを奥までしっかりと取り付けてください。本体と測定コードでCATおよび定格電圧が異なる場合は、低いCATおよび定格電圧が適用されます。
- 被測定物に測定コードを接続したままファンクションスイッチを切り換えないでください。
- 本製品の分解、改造、代用部品の取り付けは行わないでください。修理・調整が必要な場合は、弊社または取扱店にお送りください。

△ 注意

- 本製品の使用は住宅・商業用および軽工業の環境に制限されます。付近に強い電磁干渉装置や大電流による大きな磁界がある場合は、正確な測定ができない場合があります。
- 測定コードを使用するときは、プラグを根元まで端子に差し込んでください。
- 本製品は防水構造となっておりません。水のかかるおそれのある場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- 測定コードを強く引っ張ったり捻ったりしないでください。亀裂または断線する恐れがあります。
- 使用後は必ずファンクションスイッチを、“OFF”にしてください。また、長期間使用しない場合は、電池を外して保管してください。
- 高温多湿、結露するような場所および直射日光の当たる場所や車中に本製品を放置しないでください。
- クリーニングには、研磨剤や有機溶剤を使用しないで中性洗剤に水に浸した布を使用してください。

注記

- 交流電圧 (ACV)、直流電圧 (DCV) レンジにおいて測定コードがオープン状態の場合でも数値が表示されます。また、測定コードをショートしても、表示が0にならず数カウント表示されることがありますが、いずれも測定する上で問題ありません。
- 高抵抗や容量成分がある場合の抵抗測定は測定値が変動することがあります。

2. 仕様

- 精度 (温度 23 ± 5°C、湿度 45 - 75%)

⚡ 交流電流 (ACA) / RMS (オートレンジ)

レンジ	表示範囲	精度 (正弦波)
60A	0.00、0.06 - 62.99A	
600A	57.0 - 629.9A	±1.5 %rdg±4dgt (45-65Hz)
1000A	570 - 1049A	±2.0 %rdg±5dgt (40-1kHz)

精度保証範囲: 0.1A - 1000A
入力保護電圧: AC1200A

V 交流電圧 (ACV) / RMS (オートレンジ)

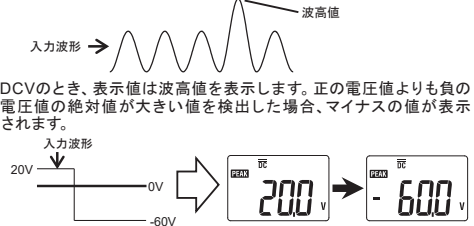
レンジ	表示範囲	精度
60V	0.00 - 62.99V	±1.5 %rdg±4dgt (40-1kHz)
600.0V	57.0 - 629.9V	±1.0 %rdg±2dgt (45-65Hz)
		±1.5 %rdg±4dgt (40-1kHz)

精度保証範囲: 0.1V - 600V
入力保護電圧: AC/DC720V 10秒間

- ピークホールド (PEAK) 機能
ACA、ACV、DCVファンクションにおいてセレクトキーを押すとLCD上に“PEAK”が表示され、PEAK測定が開始されます。測定中は常に最大値を更新して表示します。

ファンクション	レンジ	表示範囲	応答速度
ACA (オートレンジ)	999.9A	0.0、0.6 - 999.9A	10ms (正弦波)
	1500A	1000 - 1574A	
ACV	900V	0.0、0.6 - 944.9V	10ms (正弦波)
DCV	600V	0.0、0.6 - 629.9V	1ms

ACAまたはACVのとき、表示値は波高値を表示します。したがって正弦波を測定した場合は、実効値の√2倍の値が表示されます。

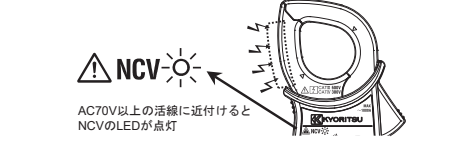


- NCV機能
OFF以外の全ファンクションにおいて電流センサ部に設置したセンサがAC70V以上の電界を感じた場合、ファンクションスイッチ左上の赤色LEDが点灯し、非接触で電路または電気機器の電圧の有無を知らせます。

△ 危険

- 電気機器や電路の設置条件によってはLEDが点灯しない場合がありますので、NCVのLEDが点灯していても感電の危険を防ぐ為、電路に触らないでください。
- NCV表示は、他の電圧の影響を受ける場所や、本製品の握り方、当て方などで変わる場合があります。

注記
NCVセンサは下図の範囲で検知することができます。この部分を活線AC70V以上に近づけることでNCVのLEDが点灯します。また、壁埋め込み型のコンセントでは検知できません。



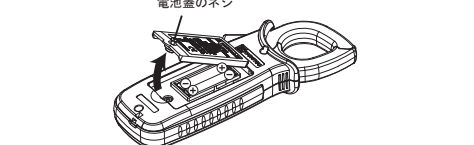
7. 電池の交換について

△ 警告

- 電池の電圧警告 “BATT” マークが点灯したら正確な測定ができなくなります。ただちに使用を中止して電池を交換してください。また、電池が完全になくなっている場合は、LCD表示が消え “BATT” マークも表示されませんので注意してください。
- 電池交換のため電池蓋を開けるときは、必ず測定コードを外し、ファンクションスイッチを “OFF” にしてください。
- 本製品が濡れている状態では、電池交換を行わないでください。

△ 注意

- 電池は新しいものと古いものを混ぜて使用しないでください。
- 電池の極性を見間違えないよう、ケース内の刻印の向きに合わせて入れてください。
- (1) ファンクションスイッチを “OFF” にします。
- (2) 本体背面に付いている電池蓋のネジをゆるめ電池蓋を外します。
- (3) 新しい電池と交換してください。電池は単4形乾電池タイプ 1.5V×2本です。
- (4) 電池蓋を取り付け、ネジを締めてください。



HZ 周波数 - 交流測定 (オートレンジ)

レンジ	表示範囲	精度 (正弦波)
999.9Hz	0.0 - 999.9Hz	
9.999kHz	0.950 - 9.999kHz	±0.1 %rdg±3dgt

精度保証範囲: 20Hz - 9.9kHz
測定可能入力: ACA - 4A以上、ACV - 2V以上

V 直流電圧 (DCV) (オートレンジ)

レンジ	表示範囲	精度
60.00V	0.0 - ±62.99V	±1.0 %rdg±3dgt
600.0V	±57.0V - ±629.9V	±1.2 %rdg±3dgt

精度保証範囲: 0V - ±600V
ACV/DCV入力インピーダンス: 約10MΩ

Ω 抵抗 (オートレンジ)

レンジ	表示範囲	精度
600.0Ω	0.0 - 629.9Ω	±1.0 %rdg±5dgt
6.000kΩ	0.570 - 6.299kΩ	
60.00kΩ	5.70 - 62.99kΩ	±2.0 %rdg±3dgt
600.0kΩ	57.0 - 629.9kΩ	
6.000MΩ	0.570 - 6.299MΩ	±3.0 %rdg±3dgt
40.00MΩ	5.70 - 41.99MΩ	±5.0 %rdg±3dgt

精度保証範囲: 0Ω - 40MΩ
開放電圧: < 3V、測定電流: < 1mA
入力保護電圧: AC/DC600V 10秒間 (抵抗 / 導通 / 容量 / ダイオード)

⚡ 導通

レンジ	表示範囲	精度
600.0Ω	0.0 - 629.9Ω	ブザー - しきい値 < 90Ω

開放電圧: < 3V、測定電流: < 1mA

⚡ 容量 (オートレンジ)

レンジ	表示範囲	精度
1.000μF	0.000 - 1.049μF	±3.0 %rdg±5dgt
10.00μF	0.95 - 10.49μF	
100.0μF	9.5 - 104.9μF	±3.0 %rdg±10dgt

精度保証範囲: 0μF - 100μF

★ ダイオード

レンジ	表示範囲	精度
2.000V	0.000 - 2.099V	±4 %rdg±5dgt

精度保証範囲: 0V - 2V、開放電圧: < 3.5V、測定電流: 約0.8mA (Vf=0.6V)

- 動作方式: △方式
- 入力オーバー表示: OL
- 測定周期: 毎秒2.5回
- クロストファクタ: < 3 (45-65Hz)、正弦波の精度に±0.5 %rdg±5dgtを加算
- 対象ファンクション: ACA (1500Apeak以下)、ACV (900Vpeak以下)

- 適応規格:
IEC 61010-1 / 61010-2-032 / 61010-2-033 (本体) : CAT IV 300V / CAT III 600V
汚染度2、屋内使用、高度2000m以下
IEC61010-031 (測定コード M-7066A)
キャップあり CAT IV 600V / CAT III 1000V、キャップなし CAT II 1000V
IEC 61326 (EMC) RF電磁界3V/mにおいて精度の5倍以内
- 環境規格: 欧州RoHS指令適合
- 耐電圧: AC5160Vrms 5秒間 電流センサと外装間または電気回路と外装間
- IP定格: IP40 (IEC60529)
- 絶縁抵抗: 100MΩ以上/1000V 電気回路と外装間
- 動作温度範囲: 0 ~ 40°C 相対湿度85%以下 (結露しないこと)
- 保存温度範囲: -20 ~ 60°C 相対湿度85%以下 (結露しないこと)
- 電源: DC3V、単4形乾電池2本
- 消費電流: < 4mA (NCV消灯)、< 8mA (NCV点灯)
- 連続使用時間: 約170時間 (ACA、連続、無負荷、単4形マンガン乾電池)
(NCV点灯時: 約70時間)
- 外形寸法、質量: 204 (L) × 81 (W) × 36 (D) mm、約230g (電池含)
- 付属品: 測定コード (M-7066A)、取扱説明書、単4形乾電池 (R03) 2本
ソフトケース (M-9079)

アフターサービス

- 修理・校正を依頼されるにはお買い上げいただいた販売店または弊社サービスセンター修理グループにお送りください。
- 製品のご使用に関するお問い合わせは弊社お客様相談室にご連絡ください。
- 校正周期について本製品を正しくご使用いただくため、定期的 (推奨校正周期1年) に校正することをおすすめいたします。
- 補修用品の保有期間
本製品の機能・性能を維持するために必要な補修部品を製造打ち切り後、5年間を目安に保有しています。

ご使用に関するお問い合わせは

共立電気計器 お客様相談室

電話受付時間 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
(土・日・祝日・年末年始・夏季休暇を除く)

0120-62-1172

※折り返しお電話させていただく場合がございますので
発信者番号の通知にご協力いただきますようお願いいたします。
※フリーコールをご利用いただけない場合は、最寄りの
弊社営業所へおかけください。

修理・校正に関するお問い合わせは

共立電気計器 サービスセンター

〒797-0045 愛媛県西予市宇和町坂戸4 8 0

0894-62-1172

修理・校正を依頼される場合は事前に電池の消耗、
ヒューズや測定コードの断線を確認してから
輸送中に損傷しないように十分梱包した上で
弊社サービスセンターまでお送りください。

この説明書に記載されている事項を断り無く変更する事がありますのでご了承ください。本製品には保証書が添付されております。保証期間中の故障については保証規定をお読みになりご利用ください。

保証書

KEW2127R	製造番号
保証期間	ご購入日 (年 月 日) より1年間

共立製品をお買い上げいただきありがとうございます。保証期間内に正常なご使用状態で万一故障が生じた場合は、保証規定により無償修理をさせていただきます。本書を添付の上ご依頼ください。

お名前	〒
ご住所	
TEL	

●本保証書に製造番号、ご購入日、およびお名前、ご連絡先をご記入の上、大切に保管してください。
●本保証書の再発行はいたしません。
●本保証書は日本国内でのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.

保証規定
保証期間内に生じた故障は無償で修理いたします。但し下記事項に該当する場合は対象から除外させていただきます。
1.取扱説明書と異なる不適切な取扱い、または使用方法が原因で発生した故障。
2.お買い上げ後の持ち運びや輸送の間に、落下させるなど異常な衝撃が加わって生じた故障。
3.弊社サービス担当者以外による改造、修理が原因で生じた故障。
4.火災、地震、水害、公害及びその他の天変地異が原因で生じた故障。
5.傷など外観上の変化。
6.その他弊社の責任と見なされない故障。
7.電池など消耗品の交換、補充。
8.保証書のご提出がない場合。

共立電気計器株式会社

本社 〒152-0031 東京都目黒区中根 2-5-20
東京オフィス 〒03(3723) 7021 FAX: 03(3723) 0139